

🌸こどもの予防接種🌸

定期予防接種（予防接種法に基づく予防接種）

※対象者には予診票を個人通知いたします

予防接種名＜ワクチン種類＞	回数	公費接種対象者	標準的な接種期間	予診票配布時期	
インフルエンザ菌 b 型（ヒブ） ＜不活化ワクチン＞	最大4回	生後2か月以上5歳未満 接種開始月により接種回数等 が異なる	生後2～7か月で開始 追加接種4回目は、3回目接種後7～13か月 あける	生後1か月～ 1か月半頃	
小児肺炎球菌 ＜不活化ワクチン＞	最大4回	生後2か月以上5歳未満 接種開始月により接種回数等 が異なる	生後2～7か月で開始 追加接種4回目は、3回目接種後60日以上 あけて、生後1歳～1歳3か月で接種		
B型肝炎 ＜不活化ワクチン＞	3回	1歳未満	生後2～9か月に接種		
ロタ ＜経口生ワクチン＞	1価	2回	初回接種：生後14週6日までに接種 この期限を過ぎると接種できなくなります。		
1価か5価どちらかを 選択します	5価	3回			生後6週～32週
4種混合 （百日咳・ジフテリア・ 破傷風・不活化ポリオ） ＜不活化ワクチン＞	4回	生後2か月以上7歳6か月未満	生後2か月で開始 ※令和5年4月より、接種開始時期が「生後3か 月」から「生後2か月」へ変更になりました。 1回目～3回目は生後3か月～1歳までに接種 追加接種4回目は、3回目終了後12～18か月 あける		
5種混合 （百日咳・ジフテリア・ 破傷風・不活化ポリオ・ヒブ） ＜不活化ワクチン＞	4回	生後2か月以上7歳6か月未満	生後2か月で開始 1回目～3回目は生後3か月～1歳までに接種 追加接種4回目は、3回目終了後12～18か月 あける ※令和6年4月より、定期接種となりました。 ※すでに4種混合ワクチンとヒブワクチンの 接種をはじめているお子様は、原則として同 一ワクチン（4種・ヒブ）で接種を行います。		
BCG（結核） ＜生ワクチン＞	1回	1歳未満	生後5～8か月で接種		
みずぼうそう ＜生ワクチン＞	2回	1歳以上3歳未満	1回目の接種は12～15か月で接種 2回目の接種は1回目終了後6～12か月あける		1歳の誕生日前
麻疹風しん混合（MR）1期 ＜生ワクチン＞	1回	1歳以上2歳未満			
麻疹風しん混合（MR）2期 ＜生ワクチン＞	1回	小学校就学前（年長児）		4月初旬	
日本脳炎1期 ＜不活化ワクチン＞	3回	生後6か月以上7歳6か月未満	1回目・2回目は3～4歳で接種 追加接種3回目は4～5歳で接種	3歳の誕生日前	
日本脳炎2期 ＜不活化ワクチン＞	1回	9歳以上13歳未満	9～10歳で接種	9歳到達の翌月	
二種混合（ジフテリア・破傷風） ＜不活化ワクチン＞	1回	11歳以上13歳未満	11～12歳で接種	11歳到達の翌月	
日本脳炎特例対象者 （積極的に勧奨していなかった 時期の未接種者） ＜不活化ワクチン＞	最大4回	平成15年4月2日～平成20年4月1日生まれの方 <b>1期・2期の不足分最大4回を20歳未満の間に接種できます。</b>		窓口発行 または 郵送対応	
子宮頸がん ＜不活化ワクチン＞ ※令和5年4月から9価ワクチン （シルガード）が、 定期接種となりました。	2回 または 3回	＜定期接種対象者＞ 小学校6年生から高校1年生相当の女子 対象となるワクチン ：2価（サーバリックス）・4価（ガーダシル）・9価（シルガード） 接種回数 2価・4価…3回 9価…11～14歳は2回、15～16歳は3回 ※高校1年生の年度末が期限となりますので、期限内に3回接種する ためには高校1年生の9月までに接種を開始していただく必要があります。		小学6年生のみ 3月末送付	
	最大3回	＜積極的に勧奨していなかった時期の未接種者＞ ・平成9年4月2日～平成20年4月1日生まれの女子 対象となるワクチン ：2価（サーバリックス）・4価（ガーダシル）・9価（シルガード） ※令和7年3月31日までの期限で公費接種が終了となります。			

任意予防接種（市内接種は無料）

予防接種名＜ワクチン種類＞	回数	接種時期・対象者	予診票配布時期
おたふくかぜ1期 ＜生ワクチン＞	1回	1歳以上2歳未満	1歳の誕生日前
おたふくかぜ2期 ＜生ワクチン＞	1回	小学校就学前（年長児）	4月初旬
インフルエンザ ＜不活化ワクチン＞	2回	＜接種時期＞ 毎年10月1日～1月31日	未就学児（10月1日時点で満1歳～年長児）
	1回		15歳（年度末時点での年齢）
	1回		18歳（年度末時点での年齢）